

平成18年度
第3回・団体連絡会議事次第

1. 日 時: 平成18年12月15日(金) 14:00～17:00

2. 場 所: (社)日本建材・住宅設備産業協会 A・B会議室

3. 議 題

(1) 挨拶

- 1) 富田育男 建産協 専務理事 14:00～14:05
- 2) 喜多見淳一 経済産業省 製造産業局 住宅産業窯業建材課長 14:05～14:10

(2) 講演

- 1) 「消費生活用製品安全法について」 14:10～15:10
講師: 経済産業省 商務情報政策局 製品安全課 製品安全係長 酒井崇行氏さかい いたか ゆき
- 2) 「住宅の消費税について」 15:10～15:40
講師: 社団法人 住宅生産団体連合会 部長 泉 賢治氏 / 部長 薄衣俊一氏うすぎ
- 3) 「グリーン電力証書システムについて」 15:40～16:10
講師: 東京電力株式会社 販売営業本部 営業部 部長 高橋 朗氏
日本自然エネルギー株式会社 部長代理 河村えびね氏
- 4) 「生活環境大学院大学の設立について」 16:10～16:20
講師: 町田ひろ子アカデミー 第一事業部 部長 町田瑞穂ドロテア氏

(3) 団体会員からのご報告

- 1) 社団法人 リビングアメニティ協会から「新研究会の概要」のご報告 16:20～16:40
- 2) その他

(4) 建産協からの報告他

- 1) KISS活動報告 16:40～16:55
- 2) 流通・物流効率化システム開発調査(住宅関連産業での電子タグ標準化調査事業)について
- 3) 建材の部位別性能評価の標準化に関するFS調査研究について
- 4) WPRC新体制普及部会の立上げ及び新JISマーク認証取得状況報告 など
- 5) 景観材料推進協議会シンポジウム「ものづくり、まちをつくる」
- 6) 「JIS A 1321建築物の内装材料及び工法の難燃性試験方法」規格の建築材料分野における引用規格の対応について

(5) その他 16:55～17:00

〔 第4回団体連絡会:平成19年 3月16日(金)14:00～17:00 〕

団体連絡会開催報告

(社)日本建材・住宅設備産業協会



平成 18 年 12 月 15 日(金) 当協会会議室において団体連絡会が開催され、計 36 の団体会員（講師・関係者含め 52 名）が出席した。

まず、経済産業省住宅産業窯業建材課長 喜多見 淳一氏からご挨拶ならびに経済産業部会平成 19 年度税制改正のポイントと欧州の新たな化学品規制（REACH 規則）の概要など最新情報について説明があった。

その後、次の 4 件について特別講演があった。



「消費生活用製品安全法について」

講師：
経済産業省 商務情報政策局
製品安全課
製品安全係長 酒井崇行



「住宅の消費税について」

講師：
社団法人住宅生産団体連合会
部長 泉 賢治
部長 薄衣俊一



「グリーン電力証書システムについて」

講師：
東京電力株式会社
販売営業本部 営業部
部長 高橋 朗
日本自然エネルギー株式会社
部長代理 河村えびね



「生活環境大学院大学の設立について」

講師：町田ひろ子アカデミー
第一事業部
部長 町田瑞穂ドロテア

講演は短い時間ではあったが、貴重な情報が多く、密度の濃いものであった。

続いて団体会員からは次の内容で報告があった。

社団法人リビングアメニティ協会から「新研究会(住宅部品における経年劣化・施工不良対応についての研究会)の概要」のご報告

最後に事務局よりKISS活動、流通・物流効率化システム開発調査(住宅関連産業での電子タグ標準化調査事業)、建材の部位別性能評価の標準化に関するFS調査研究、WPRC新体制普及部会の立上げ及び新JISマーク認証取得状況、景観材料推進協議会シンポジウム「ものをつくり、まちをつくる」、JIS A 1321建築物の内装材料及び工法の難燃性試験方法」規格の建築材料分野における引用規格の対応についてそれぞれ報告がなされた。

当協会には現在、団体会員51、団体賛助会員21が所属しており、その傘下企業及び関連企業を数えると、非常に多くの数となる。今後も、この場を団体相互並びに、傘下企業及び関連企業へのアナウンスの場として会員には積極的に活用いただきたい。

< 今後の団体連絡会の予定 >

第 4 回開催 平成 19 年 3 月 16 日(金) 14:00 ~ 17:00 建産協 A/B 会議室